

# vegeta 新聞

次回社内会議

(&vegeta 新聞)は3/23 (木) 頃

## 2023 年作付計画を発表！

1年間の会社全体の作付計画が決定しました。

昨年までは、主となるキャベツ生産を軸に、他品目を栽培。徐々にトマトや大根、飼料作物など第2、第3の軸となる品目が増えてきた印象でした。しかし、なんと今年はキャベツの作付予定よりも飼料作物の作付予定が上回ることに！

その次にトマト(18.37ha)、サツマイモ(3.27ha)、玉ねぎ(2.31ha)、ネギ(1.17ha)、大根(0.4ha)と続きます。vegetaの管理する圃場面積は現在約130haですが、春作と秋作で同じ圃場に2回植え付けするところもあるため、経営面積は約170haとなります。

【キャベツ出荷先】キャベツは昨年同様、お好み焼きの徳川や、加工業者のフジワントンには1年を通して出荷。収穫量の増える6月、7月は市場へも出荷します。また、年に2回「谷口さんのキャベツ」という商品名で生協へも出荷を行っており、こちらも昨年同様5月末～7月2週目、そして10月途中～12月2週目の時期を予定しております。

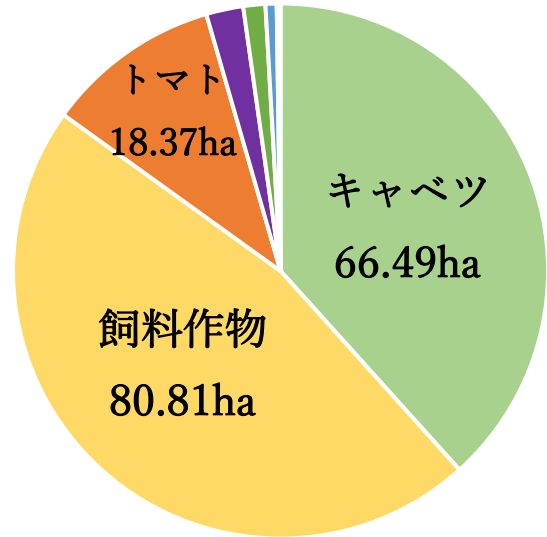
【飼料作物栽培】飼料作物はデントコーンの他に、ヘイオーツ、チモシー、アルファルファなども栽培予定。家畜の飼料の価格が高騰していることから、地域の酪農家に依頼を受け栽培を始めることとなりました。昨年は国の補助事業を受け、デントコーンの収穫機械やラッピングの機械を購入しました。今年は新たに飼料作物とスマート農業を組み合わせた内容で事業に応募。必要な機械等を準備し、大規模に栽培を行います。

### 川北事務所、5S活動で大掃除！

作業効率化のために、5つのSを意識した(①整理,②整頓,③清掃,④清潔,⑤しつけ)現場改善を行う5S活動について、先日1/20に川北事務所で実践しました。

穴の開いた長靴や使わないプリント類など、不要なものはすべて処分し、たまった土埃りを掃除。そして、新たにカップ置き場と長靴置き場を設置しました。また、包丁などの道具類を戻す場所もそれぞれテープで記載していますので、“ちょい置き”をなくし、各自決められた場所へ戻すようによろしくお願いします。皆さんが無理なく自然に、綺麗に保ちやすい状態を作ることが目標に、今後は宇山、または菅田の順に5S活動を行う予定です。

2023年作付面積予定



### 社内研修制度がスタート！

1/20には今年初の社内研修を実施。参加者3名の皆様には1年後や3年後に向けた目標を考えていただきました。農作業や天気の状態も見ながら、メンバーや内容を変えて順番に研修制度を行う予定です。話し合いでは機械マニュアルのデジタル化などのアイデアもいただきました。